

学習指導計画

教科 情報 A

四條畷学園高等学校 第2学年9組（国際コース）

指導者 飯田英佳

<p>題 材</p>	<p>イギリス留学の報告書作成</p>
<p>目 標</p>	<p>(1) 情報を活用するための工夫と情報機器 ア 問題解決の工夫 イ 情報伝達の工夫 2年9組の生徒は6月16日から8月12日までイギリスのソールズベリーへ短期語学留学をした。その報告書を作成する。写真・イラストなども取り入れ、文字だけでなく読み手に印象を与えるように工夫させる。作成された報告書は9月29日、30日の文化祭で展示し、後日冊子にまとめる。</p>
<p>指 導 計 画</p>	<p>第1時間 報告書の作成と文化祭での展示 冊子作成についての説明。形式を、P.1はアンケート、P.2以降は感想文とし、その書式のプリントを配布。その用紙に日本語で下書きをさせる。 第2時間 日本語の感想文を英文に直し、提出させる。 英語の教科担当（担任）がチェックする。 報告書の内容に関連あるイギリスでの写真を提出するように指示する。（スキャナの台数がないので、教員が取り込みサーバーに保存する。） 第3時間 ノートパソコンでサーバーにある報告書のテンプレートを開き、下書きした文章を入力させる。保存は各自のノートパソコンにさせる。（Microsoft Wordを使用） 第4時間 前回の続きを入力し、文章の入力を完了させる。 第5時間 写真・イラストを貼り付ける方法を学ばせる。 オートシェイプ・ワードアートなどを使い文章の体裁を工夫させる。完成すれば、印刷し、提出させる。</p>
<p>留意点</p>	<p>ア このイギリス留学の報告書作成は、英語科との連携で行う。 1,2,4時間の3コマは英語（担任）の授業時間に行う。 イ Microsoft Wordの初歩的な使い方は1年時学習してはいるが、入力にかなりの個人差がある。 ウ どのような体裁が読み手にインパクトを与えるか、見本を示してイメージさせる。</p>

第6時 指 導 案		
本時の目標	留学報告書が文字の羅列だけでなく、思い出の写真やイラストを入れたりレイアウトを工夫することによって、表現したい内容を相手により印象深く伝えることができる。（情報伝達の工夫）	
評価の観点	教師が例示した方法ばかりでなく、レイアウトなどに自分の工夫ができているか。 全体的なバランスがよく、読みやすいものとなっているか。	
時間	段 階	学習活動
5分	導 入	○本時の内容説明 「今まで入力してきた文字だけの報告書が写真やイラストを入れ、レイアウトを工夫することによって、より見やすく、読み手に印象づけるものとなる」 ※見本となるものをプロジェクターで提示 (文字だけのものとレイアウトを工夫したもの)
15分	展 開	①ノートパソコンでMicrosoft Wordを起動し、自分の報告書を開く。 ②ファイルサーバーから自分の写真を取り込み、サイズを変更し、適当な箇所に移動させる。 ※プロジェクターで見本を提示。
5分		③タイトル部分の文字の飾り付けを工夫する。 ・ 文字サイズとフォントの変更やワードアートの利用
20分		④オートシェイプ・図形・クリップアートの活用を工夫する。 ⑤報告書全体のレイアウトを見てみる。（ページ全体を表示する） ⑥プリンタで印刷し、ファイルサーバーの自分のフォルダに保存する。
5分	まとめ	他人の作品を見て、どのような点が工夫されていたのか観察する。